

作成日：2025 年 7 月 14 日

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

前立腺癌骨盤リンパ節転移例に対する Trimodality therapy（ホルモン療法、I125 密封小線源療法、外部放射線治療の 3 者併用療法）の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2014 年 8 月 1 日から 2024 年 5 月 31 日に昭和医科大学江東豊洲病院にて前立腺癌に対する外部放射線治療を行った患者さん

2. 研究目的・方法

前立腺癌で骨盤リンパ節転移がある方に対して、ホルモン療法と I125 密封小線源療法、外部放射線治療の 3 併用療法を行う事は、安全でかつ有効な治療方法であるかを検討するために、診療録情報を用いてこの研究を行います。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの年齢、
治療開始日、終了日、治療内容
治療前臨床病期 グリソンスコア、治療前・後の PSA 値
有害事象（急性期・晩期）の有無、程度
再発の有無、転帰

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和医科大学江東豊洲病院 氏名 師田 まどか

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科江東豊洲病院放射線治療科

氏名：師田 まどか

住所： 東京都江東区豊洲 5-1-38

電話番号： (03) 6204-6170